

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

けやきと仲間 めーる



心の病と闘っているメンバーと大学生の協働の会 NPO 法人「けやきと仲間」

平成 24 年 2 月 1 日(第 82 号)

主催 千葉市 千家連

第10回 スプリングフェスティバル

2012. 3. 4 (日)
11:00 ~ 16:00
場所 ハーモニープラザ

精神障がいをもつ人、家族、市民の皆さんで
手作りするフェスタです。

熱気あふれるステージやバザー
アート展示を見に来ませんか?

豪華景品
があたる! ?
抽選会も
お楽しみに!!

問い合わせ先 NPOたけの子工房 Tel.043-292-1239
千葉市障害者自立支援課 Tel.043-245-5211

今年のスプリングフェスティバルの公式ポスターに選ばれた M さんの作品です。

エレナさんを囲んで



パン販売に参加すれば、「エレナさんに会える！」そう思ったメンバーも少なくないはず。「囲む会」では、そんなエレナファンがたくさん集いました。

2月9日がエレナさんと出来る最後のパン販売ですよ！

忘年会



とにかく、皆で歌いまくり楽しかったです。一人カラオケでの練習の成果もばっちりのAさん、特に「三橋美智也」が良かったです。それから、歌うだけでなく、踊りまくったBさんの幸せそうな表情に、会場が笑顔でいっぱいになりました。

ホームヘルパー2級講習に通って

去る夏の暑い日から8カ月に及ぶヘルパー講習が始まりました。

今まで、やったことのない未知の分野に突入しました。今回の講習は、高校生を含めて総勢21名でスタートしました。

毎週、土曜日9時から17時までの講習で、場所は、柏の「権利擁護センターあさひ」です。

初めは暑くて夏バテになってしまい、みんなに迷惑をかけてしまいました。いろいろご配慮いただいた「権利擁護あさひ」の方々にお礼を述べたいです。

授業は座学と実技にわたり、結構なハードなスケジュールでしたが、学んだことは、ピアサポートと同じ教訓でした。

今年の1発目から、座学と実技のテストがありました。

座学は範囲が広く、ヤマを張り何とかりましたが、実技のテストは手が麻痺している方という設定で、洋服の着替えをやりましたが、なかなかうまくできませ

んでしたが、Yさんと僕は見事にクリアできました。

これからは、現場実習になります。今度は、本当の人間と接していくわけですので、アツいハートで頑張りたいと思います。

春にはいい返事が書けるようにしたいです。



ノーマライゼーション

文:K・絵:Y

新連載・リレー小説

第1話

「あの少年、投手が一球一球投げごとに監督の方を見てるよ。何の仕掛けも必要のない局面なのにな。よほど監督が厳しいのかな。」男が言った。

「なんだか監督が野球しているみたいね。」女が言った。

「こういうチームは将棋にたとえられる。監督が将棋をさす棋士で、選手が駒。」

「そう考えると選手がちょっと不憫に思われる。自分の思うとおりにプレイできないなんて。」女が少年の気持ちを思いやった。

「まあ、勝利するためにはリーダーシップを取る人が必要だけど、あまりに選手を飼いならすと、まるで軍隊みたいだな。」「そうね・・・」女がつぶやいた。

「やっていて楽しいのかなあ。」

女はふと、自分の職場について考えが及んだ。女は中学の教師をしている。それゆえに、そこで野球をし

ている少年たちが、自分の生徒たちと重なって見えた。

「自分も勉強を強制的にやらせてはいないか。」

「もっと生徒の自主性を尊重すべきなんじゃないか。」

「青木先生、ちょっと。」女は教頭先生に呼ばれた。

「おたくのクラスの生徒が万引きで警察に補導されたんですよ。困るんですよ、指導が徹底されないと。学校のイメージが悪くなるじゃないですか。そこんとこよろしく頼みますよ。」ポンと肩を叩いて教頭は去っていった。女は立ちつくしたまま、この間の野球のことを考えていた。

「生徒の自主性なんか考えている場合じゃない。そんなことしたらみんな好き勝手やってしまう。なんとか対策を立てないと。」

(第1話 担当:JUN 次号に続く)

川柳

一年に一度は家族勢揃い

脱衣所で待っているのがうちの猫

風邪ひいて入浴せずにエタノール

落ち込んで人に痛みがわかる幸さら

あしたもし地震がきたらどうしよう

次々とお菓子が出てくるけやきです

パン売れず银杏拾い売りさばく

内緒です娘の晴れ着着たことは

大丈夫かんきつろう村橋楼で髪育つ

「ふれあいサロン けやきんち」開所のご案内

「千葉市地域支え合い体制作り事業」として運営します。

精神障害者の社会参画を、地域の人々、及び千葉大学生が支えていくことを目的としています。

毎週、月曜～金曜日に、

- ① ふれあい事業として、けやきの仲間を含めた地元の人々、学生が気軽に集まり、情報交換や、話し合いの場を提供します。
- ② 収益事業として、開所時点では、弁当販売を行います。学生を店長とし、店員として登録されたメンバーが交代で働きます。

店舗場所(千葉市稲毛区轟町1丁目8番4号)は、千葉大学北門の近くで、西千葉駅から徒歩10分ほどです。2月8日(水)の開所(開店)に向けて、現在、急ピッチで準備しています。弁当の味、値段は自信を持ってお勧めできます。詳細などのお問い合わせは、事務局までお願いします。

